



2000年11月07日

フォルクスワーゲン 10月の登録台数 対前年比 19%増加

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、社長:ピーター ノッカー、本社:愛知県豊橋市)がまとめた登録台数結果によると、10月単月の台数は、対前年比19%増の4,684台で、10月度としては1996年に次ぐ過去2番目の実績を記録、昨年の9月以来14ヶ月連続で前年実績を上回りました。

純輸入車市場全体が対前年比12%増であるのに対し、フォルクスワーゲンは対前年比19%増と依然として大幅な伸びを記録しました。今年1月からの累計販売台数は48,805台(対前年比28%増)で、過去最高となる年間販売57,000台に向けて好調に推移しています。

この結果は、9月に販売を開始した特別限定車のGolf 25 JAHRE 左ハンドル仕様が貢献したゴルフの販売増や、引き続き好調なニュービートル、更にポロやゴルフ ワゴン等人気の新型モデルの好調な販売によって達成されました。

また10月16日に発表し、11月11日(土)より発売予定の Bora V6 4MOTION が、新たにポールのトップモデルとして追加され、同モデルの販売増が期待されるなど、11月以降も現在の好調なトレンドを継続し、年間を通して過去最高の販売台数を達成する見込みです。